

【論文他業績; 2006-現在】

2020

小沼 守. 連載 第 5 回-第 10 回, 食わず嫌いにさせない 獣医分野の文献を読み解くための「統計用語」解説. Journal of Small Animal Medicine (SA Medicine). No.125-129, Vol.22, No.1-6. 2020. 査読無

小沼 守. 連載 第 2 回-第 7 回「ハムスター臨床ステップアップ講座. Companion Animal Practice. 366(13-19): 88-93. 2020. 査読無

齋藤祐介, 前田幸宏, 阿部仁美, 小沼 守. 高 IgE 犬におけるビデンスピローサ 含有サプリメントの検討. Companion Animal Practice. 368 (35): 115-116.2020. 査読無

榎本 実穂, 武尾 南美, 西村 裕子, 永井 貴志, 小沼 守. 動物看護師における災害看護教育の実態調査. 総合危機管理. 4: 111-117, 2020. 査読有

小沼 守, 齋藤祐介, 阿部仁美, 小野貞治, 石田智子, 志智優樹, 村上彬祥. 日本獣医腎泌尿器学会誌. 12(1): 23-27. 2020. 査読有

小沼 守. 連載「災害の備えのスペシャリストになろう。動物のための防災図鑑. Journal of Clinical Veterinary Nursing; as. Vol.32. No.10-12. 2020. 査読無

小沼 守, 若山正之. Journal of Clinical Daily Treatment for Small Animals. CLINIC NOTE. 16(11): 50-52. 2020. 査読無

小沼 守. 文献レポート 3-5, ウサギの食欲不振徹底攻略!. VETERINARY BOARD. 2(11): 77-80. 2020. 査読無

村上彬祥, 原田智子, 志智優樹, 奥山歩友, 小沼 守他. エキゾチックアニマルにおけるマロピタントの有効性についての検討. 日本獣医エキゾチック動物学会. Vol.2. Nov:16-18. 2020. 査読無

村上彬祥, 原田智子, 志智優樹, 奥山歩友, 小沼 守他. エキゾチックアニマルにおけるマロピタントの有効性についての検討. 日本獣医エキゾチック動物学会. Vol.2. Nov:12-15. 2020. 査読無

浅野康子, 佐藤大仁, 島 綾香, 石原玄基, 河本光祐, 石田智子, 村上彬祥, 志智優樹, 奥

山歩友, 小沼 守. 飼育下のウサギ (*Oryctolagus cuniculus*) における疾患と腸内細菌叢の関連. 日本獣医エキゾチック動物学会. Vol.2. Nov:7-11. 2020. 査読無

2019

増田 翔, 小沼 守, 内川隆一. 神栖市におけるペットロスの現状と課題. 千葉科学大学紀要第 12 号 12: 55-59. 2019. 査読無

木村祐哉, 真田菜生, 今井 泉, 小沼 守, 宮下ひろこ, 矢野 淳, 伊藤直之. 動物診療施設を受診する飼い主が抱く解釈モデルの質的研究. 日獣会誌, 72,349-355, 2019 (査読有) .

押之見岳彦, 三上隆弘, 佐藤周史, 小沼 守. アニマルウエルフェアの考えに配慮した牛舎環境の検討. 臨床獣医.37(6): 44-46. 2019. 査読無

志智優樹, 鈴木夏海, 土井寛大, 大橋越実, 小沼 守, 徳永有喜子, 田中治, 浅川満彦, レインボーアガマ *Agama agama* の体表から得られた Pterygosomatidae 科ツツガムシ類の記録, 日本獣医エキゾチック動物学会誌, 1(1),29, 2019. 査読有

小沼 守.食わず嫌いにさせない獣医分野の文献を読み解くための「統計用語」解説(連載), *Journal of Small Animal Medicine*. 121(21),No.1-4 (2019 年は隔月で 4 回) . 2019. 査読無

小沼 守,ハムスター臨床ステップアップ講座(連載), 第 1 回 基本的な臨床手技, *Companion Animal Practice*, 366(12), 88-93, 2019. 査読無

小沼 守. 福島県浪江町私設シェルターボランティア活動報告.動物看護専門誌 as. Vol.31, No.2, 2019. 査読無

2018

犬の慢性皮膚炎に複合抗酸化サプリメントを使用した 1 例.小沼 守, 村上彬祥, 小野貞治, 石田智子, 川崎まい, 福永優子. ペット栄養学会誌. 2018 . (印刷中) 査読有

2017

エンセファリトゾーン症による食道拡張が疑われたウサギの 1 例. 伊藤寿朗., 近藤広孝., 小沼 守: 日本獣医学雑誌. 70: 741-744. 2017. 査読有

Retrospective investigation of cardiopulmonary resuscitation outcome in 146 exotic animals.Onuma M., Kondo H., Ono S., Murakami A., Harada T.,Sano T.The *Journal of Veterinary Medical Science* (vol.79, no.9, p1611-1614, 2017) 査読有

Incidence of anaphylactic reactions after propofol administration in dogs. Onuma M., Terada M., Ono S., Murakami A., Ishida T., Sano T. The Journal of Veterinary Medical Science (vol.79, no.8, p1446-1452. 2017) 査読有

2016

Establishment of serological test to detect antibody against ferret coronavirus. Minami S., Terada Y., Shimodai H., Takizawa M., Onuma M., Une Y., Maeda K et al. The Journal of Veterinary Medical Science (vol. 78, no.6, p.1013-1017, 2016) 査読有

シマリス (*Tamias sibiricus*) に自然発生した精上皮腫の 1 例. 近藤広孝., 坂下悠., 村上彬祥., 小野貞治., 石田智子., 小沼守: 日本獣医学雑誌 (vol. 69, p. 691-693, 2016) 査読有
罹患動物を有する飼い主における心気傾向と心理的ストレス. 石原俊一., 小沼 守: 人間科学研究 (vol.38, p.109-120. 2016)

動物看護におけるコミュニケーション技術教育 (総説) 小沼 守: Veterinary Nursing (vol. 21, no.2, p.1-7. 2016)

2015

Effectiveness of a feline palpation model simulator as a learning tool in veterinary medicine. Abe H., Kawamura K., Onuma M., Oouti E., Sakurai F: Veterinary Nursing. (vol.20, no.2, p.27-32, 2015) 査読有

2014

ウサギ 160 臨床例における麻酔関連偶発死亡率. 石田 智子., 小沼 守., 小野貞治., 村上彬祥., 佐野忠士: 獣医麻酔外科学会 (vol.45, no.1,p.7-12, 2014) 査読有

2012

分類不明のダニ寄生をともなった犬の肢端舐性皮膚炎の 1 例. 小沼 守., 小野 貞治., 石田 智子., 村上 彬祥., 川原井晋平., 平 健介: 獣医皮膚科臨床 (vol.17, no.4, p253-254, 2012) 査読有

Osteoblastic Osteosarcoma in a Rabbit: Case Report and Literature Review. Ishikawa M, Kondo H, Onuma M, Shibuya H, and Sato T. Comparative Medicine (vol.62, no.2, p124-126, 2012) 査読有

炎症細胞浸潤を伴った消化管腺腫性ポリープの病因として食物アレルギーが疑われた犬の 2 例. 小沼 守., 小野 貞治., 石田 智子., 村上 彬祥: 獣医アトピー・アレルギー・免疫学会誌 (vol.2, no.1, p27-30, 2012)

2011

Atypical fibrosarcomas derived from cutaneous ganglion cell-like cells in two domestic Djungarian hamsters (*Phodopus sungorus*). Kondo H., Onuma M., Shibuya H., Sato T., Abbott JR. J Am Assoc Lab Anim Sci (vol.50, no. 4, p523-525, 2011) 査読有

血清アレルギー特異的 IgE 定量検査, リンパ球幼若反応試験(リンパ球反応検査), CC chemokine receptor 4 (CCR4) / CD4 検査を用いた除外診断が有用であった犬の 6 例 小沼

守., 石田智子., 村上 彬祥., 小野貞治: 獣医アトピー・アレルギー・免疫学会 (vo.1, no.1, p22-26, 2011)

2010 以前

フェレットの消化管閉塞を併発した慢性膵炎の 1 例. 小沼 守., 小野貞治., 石田 智子., 渋谷 久., 佐藤常男: 日本獣医師会雑誌 (vol.63, p205-207, 2010) 査読有

Radiographic measurement of cardiac size in 27 Rabbits. Onuma M., Kondo H., Ono S., Shibuya H., Sato T. The Journal of Veterinary Medical Science (vol.72, no.4, p529-531, 2010) 査読有

ウサギの縦隔型リンパ腫におけるロムスチン使用 1 症例. 小沼 守., 近藤広孝., 小野貞治., 石川 愛., 上木万里子., 渋谷 久., 佐藤常男: 日本獣医師会雑誌 (vol.62, p69-71, 2009) 査読有

Morphological and immunohistochemical studies of spontaneous mammary tumors in Siberian hamsters (*Phodopus sungorus*). Kondo H., Onuma M., Shibuya H., Sato T. Journal of Comparative Pathology (vol.140, p127-131, 2009) 査読有

Radiographic measurement of cardiac size in 64 ferrets. Onuma M., Kondo H., Ono S., Ueki M., Shibuya H., Sato T. The Journal of Veterinary Medical Science (vol.71, p355-358, 2009) 査読有

タクロリムス軟膏を使用した犬の無菌性化膿性肉芽腫 / 肉芽腫症候群の 1 例. 川野浩志., 小沼 守., 関口麻衣子: 獣医臨床皮膚科 (vol.15, no.2, p89-90, 2009) 査読有

ウサギの尿崩症の 1 例. 小沼 守., 近藤広孝., 小野貞治., 石川 愛., 上木万里子., 石田智子., 渋谷 久., 佐藤常男. 日本獣医師会雑誌 (vol.62, p717-719, 2009) 査読有

拡張型心筋症を有するフェレットの X線検査における心臓サイズの評価. 小野貞治., 小沼守., 上木万里子., 石田智子: 動物の循環器 (vol.41, no.2, p37-43, 2009)

フェレットのリンパ腫 12 例における臨床検査所見. 小沼 守., 近藤広孝., 小野貞治., 渋谷 久., 佐藤常男: 動物臨床医学 (vol.18, no.2, p47-52, 2009) 査読有

フェレット 111 頭における麻酔関連偶発死亡例の発生状況. 小沼 守., 小野貞治., 石田智子., 渋谷 久., 佐藤常男: 獣医麻酔外科学会 (vol.40, no.4, p85-88, 2009) 査読有

フェレットの皮膚血管肉腫の 1 例. 小沼 守., 近藤広孝., 小野貞治., 上木万里子., 渋谷 久., 佐藤常男: 日本獣医師会雑誌 (vol.61, p303-305, 2008) 査読有

犬慢性アトピー性皮膚炎における経口グルコシルセラミド使用の 1 例. 小沼 守., 小野貞治., 上木万里子., 久山昌之.(2008): 獣医臨床皮膚科 (vol.14, p81-83, 2008) 査読有

ロムスチンによるレスキュー療法を行ったフェレットの消化器型リンパ腫の 1 症例. 小沼守., 近藤広孝., 小野貞治., 上木万里子., 渋谷 久., 佐藤常男(2008): 日本獣医師会雑誌 (vol.61, p717-719, 2008) 査読有

Spontaneous fibrosarcoma in a Djungarian hamster (*Phodopus sungorus*). Kondo H., Onuma M., Ito H., Shibuya H., Sato T. Comparative Medicine (vol.58, p294-296, 2008). 査読有

Spontaneous tumors in domestic hamsters. Kondo H., Onuma M., Shibuya H., Sato T. *Veterinary Pathology* (vol.45, p674-680, 2008) 査読有

Cytomorphological and immunohistochemical features of lymphoma in ferrets. Onuma M, Kondo H, Ono S, Shibuya H and Sato T. *The Journal of Veterinary Medical Science* (vol.70, p893-898, 2008) 査読有

Tail root osteosarcoma in a chipmunk (*Tamias sibiricus*). Tamaizumi H., Kondo H., Shibuya H., Onuma M., Sato T. *Veterinary Pathology* (vol.44, p392-394, 2007) 査読有

Spontaneous osteosarcoma in a rabbit (*Oryctolagus cuniculus*). Kondo H., Ishikawa M., Maeda H., Onuma M., Masuda M., Shibuya H., Koie H., Sato T. *Veterinary Pathology* (vol.44, p691-694, 2007) 査読有

A case of lymphoma developing in the rabbit cecum. Ishikawa M., Maeda H., Kondo H., Shibuya H., Onuma M., Sato T. *The Journal of Veterinary Medical Science* (vol.69, p1183-1185, 2007) 査読有

Subcutaneous angioliipoma of abdomen in a golden hamster (*Mesocricetus auratus*). Kondo H., Sato T., Shibuya H., Onuma M. *Journal of Veterinary Medicine A* (vol.52, p395-396, 2005) 査読有

ウサギの尿砂および尿石症の 4 例. 加藤 郁., 小沼 守: *動物臨床医学会* (vol.12, p19-26, 2003) 査読有

【学会抄録集 2019－現在】

2020

齋藤祐介, 前田幸弘, 阿部仁美, 小沼 守. 高 IgE における抗炎症・抗アレルギーサブリエントの検討. *日本動物看護学会第 28 回大会*. P-4. 奈良. 2020.

阿部仁美, 宇尾彩華, 南部悠里, 原口生成, 小沼 守, 桜井富士朗. イヌ乳腺腫瘍、触診モデルの有用性の検討. *日本動物看護学会第 28 回大会*. P-7. 奈良. 2020.

石毛陽和, 阿部仁美, 小沼 守. 渡り鳥が保持する病原体からの公衆衛生的検討. *日本動物看護学会第 29 回大会*. P-10. 千葉. 2020.

岩谷菜々子, 阿部仁美, 小沼 守. 東日本大震災後における災害発生地域のペットへの災害対応に関する実態調査. *日本動物看護学会第 29 回大会*. P-11. 千葉. 2020.

大坂瑞季, 大島利夫, 佐藤逸郎, 阿部仁美, 小沼 守. 千葉県内の犬における市中 *Clostridium difficile* の実態調査. *日本動物看護学会第 29 回大会*. P-12. 千葉. 2020.

諏訪晴菜, 江口タミ子, 阿部仁美, 小沼 守. 捜索/災害救助犬における嗅覚に影響を与える因子の検討. 日本動物看護学会第 29 回大会. P-13. 千葉. 2020.

松崎 奏, 諏訪晴菜, 阿部仁美, 小沼 守. 捜索/災害救助犬への応用に向けたスナネズミにおける嗅覚影響因子の行動学的検索. 日本動物看護学会第 29 回大会. P-14. 千葉. 2020.

2019

大島利夫, 小沼 守, 浅井さとみ, 宮地勇人. 市中 Clostridium difficile 感染症における感染源としての伴侶動物の役割, 第 30 回日本臨床微生物学会総会・学術集会, 東京, 2019.

押之見岳彦, 小沼 守, 佐藤周史他. 乳用牛におけるアニマルウェルフェアの考えに対応した牛舎環境の検討, 平成 30 年度千葉県獣医師会獣医学術年次大会, 千葉, 2019 (獣医師会長奨励賞受賞) .

川崎まい, 飯室翔稀, 小沼 守他. 一動物病院におけるフェレットコロナウイルス (FRCoV) 感染例の実態調査. 日本獣医エキゾチック動物学会症例発表会, 東京, 2019.

浅野康子, 小沼 守他. 飼育下のウサギにおける飼養環境と腸内細菌叢の関連. 日本獣医エキゾチック動物学会症例発表会, 東京, 2019.

小野貞治, 小沼 守他. アップストリーム治療により非持続性心室頻拍の改善を認めたウサギの 1 例. 日本獣医エキゾチック動物学会症例発表会, 東京, 2019.

前田幸弘, 小沼 守他, 動物実験における吸入麻酔器のキャリアガス流量変動による麻酔効果の検討実験動物技術者協会学術大会, 愛媛, 2019.

小沼 守, 齋藤祐介, 阿部仁美他, 腎機能低下犬におけるブルーベリー茎エキス含有サプリメントの効果, 第 40 回動物臨床医学会年次大会, 大阪, 2019.